

2018年12月26日

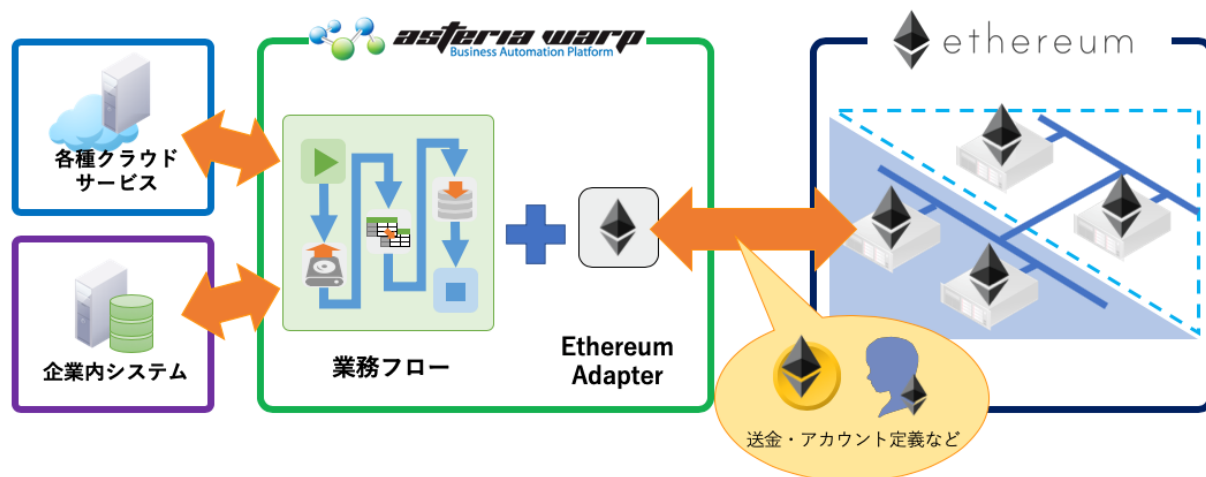
アステリア株式会社

株式会社アイ・エス・アイソフトウェア

ASTERIA Warp の Ethereum 連携アダプターでブロックチェーン業務活用を加速！ ～ Ethereum と社内システムを連携する基盤開発工数を半減し実装を推進します ～

アステリア株式会社（旧：インフォテリア株式会社、本社：東京都品川区、代表取締役社長：平野洋一郎、証券コード：3853、以下アステリア）と株式会社アイ・エス・アイソフトウェア（本社：大阪市中央区、代表取締役社長：前田丈彰、以下：ISI ソフトウェア）は、アステリアが提供する EAI/ESB 製品として 12 年連続国内市場シェア No.1^{*1} 製品である ASTERIA シリーズの ASTERIA Warp と、DApps^{*2} などの分散型アプリケーションやスマート・コントラクト^{*3} を構築できるブロックチェーン「Ethereum」（イーサリアム）の連携機能を担う専用アダプター「ASTERIA Ethereum アダプター」の提供を 2019 年 3 月より開始することを発表します。

<Ethereum 連携アダプターの利用イメージ>



■開発の背景と概要

ブロックチェーン技術が世界的に注目を集めるなかで、ブロックチェーンの利活用を検討する企業が増えています。ブロックチェーンを企業内システムやクラウドサービスと連携しようとした場合、アカウントの設定やトランザクション処理が既存のプログラムの概念と異なり、署名や手数料計算などがあるため、スムーズな導入を阻むことになります。

「ASTERIA Ethereum アダプター」により、Ethereum と企業内システム等をノンプログラミングで連携することが可能となる製品です。ブロックチェーン特有の開発手法を意識することなく、ノンプログラミングでこれらの機能を実現できることでアプリケーション開発に集中することができます。実装にかかる工数もコーディングする場合に比べると、大幅に削減することが可能です。

<主要な機能と用途>

Ethereum と企業システムの連携を行うアプリケーションを作成する際に必須となる基本機能を装備しました。対応ブロックチェーン環境は、パブリックブロックチェーンである Ethereum の Mainnet（メインネット）、及びパブリックの開発環境である Testnet（テストネット）、プライベート環境共に対応します。さらには、Amazon Web Services より発表された「Amazon Managed Blockchain」にも対応予定です。この「ASTERIA Ethereum アダプター」を活用することで、次のような用途で使用することが見込まれます。

用途	効果
ポイントシステムの基盤	社内外で利用するポイントシステムや地域で利用するポイントの基盤をノンプログラミングで構築可能
文書改ざんの抑止	稼働中の文書管理システム等の承認情報をブロックチェーンに書き込むことで証明が強固になり改ざんの抑止にも繋がる
人事評価 タレントマネジメントシステム	従業員の評価ポイントや、学習履歴の管理などの基盤
ブロックチェーンの実証実験	ブロックチェーンの動作確認、可能性の調査など、期間限定ライセンスと組み合わせで短期間、低コストで検証

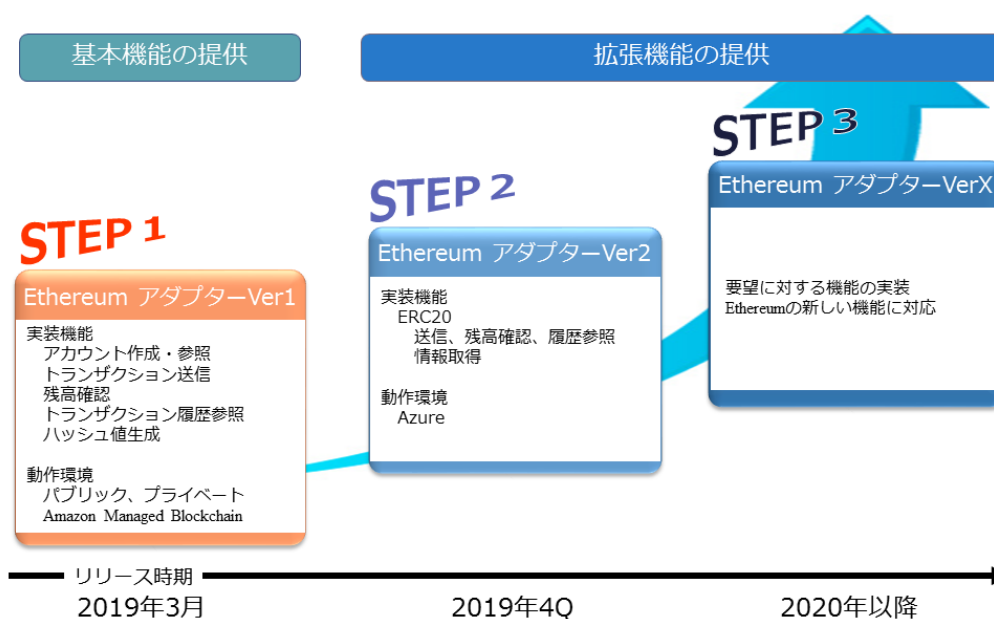
【販売価格】

- ・通常ライセンスモデル
「ASTERIA Ethereum アダプター」 1ライセンス：30万円（税別）
保守サポート費用は対象正価の15%（年額）。初年度より別途必要となります。
- ・サブスクリプションライセンスモデル
「ASTERIA Ethereum アダプター」サブスクリプションモデル
1ライセンス：15,000円／月額（税別）

■今後のブロックチェーンへの取り組み

アステリアでは、「ブロックチェーン事業推進室」が中心となり、ブロックチェーンを活用した事業開発を積極的に推進しています。特に、仮想通貨や金融機関の勘定系以外の幅広い分野におけるブロックチェーンの適用に力を入れ、これまでも「文書改ざん検知ソリューション」の提供や自社での株主による議決権行使などを実施してきました。

「ASTERIA Ethereum アダプター」においては、今後も機能強化を図っていく方針で、標準的な仮想通貨で採用されている形式「ERC20」にも順次追加予定であり、ビジネスシーンでのEthereumの活用を支援するツールとして進化を続けます。また、初期バージョンではAmazon Web Servicesの「Amazon Managed Blockchain」にも対応する計画で、その後もクラウドベンダー各社が提供するブロックチェーンサービスに対応していきます。ASTERIA Warpを基軸にした中であらゆるビジネスシーンでブロックチェーンを手軽に導入できるソフトウェアとして提案してまいります。



■「アステリア株式会社」について（Web サイト <https://www.asteria.com/>）

1998年に国内初のXML 専門ソフトウェア会社として設立されたアステリア株式会社（2018年10月にインフォテリアから社名変更）は、企業内の多種多様なコンピューターやデバイスの間を接続するソフトウェアやサービスを開発・販売しています。主力製品の「ASTERIA Warp」は、異なるコンピューターシステムのデータをプログラミングなしで連携できるソフトウェアで、大企業、中堅企業を中心に7,267社を超える（2018年9月末現在）の企業に導入されています。また、「Handbook」は、営業資料や商品カタログ、会議資料などあらゆる電子ファイルをスマートフォンやタブレットで持ち運べるサービスのスタンダードとして、1,460件（2018年9月末現在）の企業や公共機関で採用されています。

■「ASTERIA Warp」について（Web サイト <https://www.asteria.com/jp/warp/>）

EAI/ESB製品の国内市場において12年連続シェアNo.1製品である「ASTERIA Warp」は、異なるコンピューターシステムのデータを、ノンプログラミングで連携できるミドルウェアです。メインフレームやクラウド上のサーバーから表計算ソフトまで、様々なシステム間の接続とデータの変換を行うロジックを複雑なプログラミングなしで行えることが評価されています。

ASTERIA Warp Coreは、ASTERIA Warpの厳選された機能を初期費用0円、月額30,000円からのサブスクリプション形式で「手軽」にご利用いただけます。様々なシステムやサービスと迅速に連携することで業務自動化やデータ活用を実現します。

■「株式会社アイ・エス・アイソフトウェア」について（Web サイト <https://www.isi-grp.co.jp/>）

株式会社アイ・エス・アイソフトウェアは、“繋ぐ、繋がる”をテーマに、企業における一連の業務フローに対応したソリューションをトータルで提供するIT企業です。各企業に最適なIT基盤を構築することで、お客様のワークスタイルの改善・働き方改革の実現をサポートします。2012年から「ASTERIA Warp」のテクニカルパートナーとして、お客様にノウハウの提供を行ってまいりました。当社では、「ASTERIA Warp」をお客様のシステム全体をつなぐ重要な位置づけとして、提供しています。

※1：テクノ・システム・リサーチ社「2018年ソフトウェアマーケティング総覧 EAI/ESB 市場編」

※2：「Decentralized Applications（非中央集権型アプリケーション）」のことで、主にブロックチェーン上で動作するプログラムを使ったアプリケーションのこと。多くがEthereum上で作成されている。

※3：ブロックチェーン上において処理の自動化を実現するプログラム。

<プレスリリース 掲載 URL>

https://www.asteria.com/jp/news/press/2018/12/26_01.php

【プレスリリースに関するお問い合わせ先（報道機関窓口）】

アステリア株式会社 広報・IR室：長沼史宏

TEL:03-5718-1297 / FAX:03-5718-1261 / E-mail: press@asteria.com

株式会社アイ・エス・アイソフトウェア マーケティング部：会見卓矢

TEL: 06-6260-3131 / FAX:06-6260-3130 / E-mail: mktg@isi-grp.co.jp

【Ethereum 連携アダプターに関するお問い合わせ先】

株式会社アイ・エス・アイソフトウェア 営業本部 ソリューション営業部：北村順司

TEL:03-5733-6977 / FAX:03-5733-6978 / E-mail: asteria_info@isi-grp.co.jp

【ブロックチェーン業務適用コンサルに関するお問い合わせ先】

アステリア株式会社 ブロックチェーン事業推進室：森一弥

TEL:03-5718-1250 / FAX:03-5718-1261 / E-mail: blockchain@asteria.com

アステリア、ASTERIA、Handbook、Platio はアステリア株式会社の登録商標です。
本文中の商品名は、各社の商標または登録商標です。